

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	令和5年度 第4回入間市社会教育委員会議
開 催 日 時	令和6年2月1日(木) 午後2時00分開会 午後3時10分閉会
開 催 場 所	藤沢公民館 2階 洋室A
議 長 氏 名	齋木 茂
出席委員(者)氏名	佐藤清美 齋木 茂 根岸 桜 西村めぐみ 齋藤勝久 村野裕子 幸森康夫 田辺暁己 小関京子
欠席委員(者)氏名	富井 弘 砂田 一 安藤龍嗣 長澤健次 吉野 勝 白木賢信
説明者の職氏名	片寄社会教育課副主幹
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	(社会教育委員会議 すべて公開) 1 開 会 2 議長あいさつ 3 協議事項 (1) 地区センター移行後の公民館の役割について 4 報告事項 (1) 各委員からの活動報告 (2) 教育部社会教育担当課からの報告 5 閉 会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	浅見教育部長、佐藤教育部次長、浅川社会教育課長、 澤田博物館長、平岡図書館長、 奥村社会教育課主幹、片寄社会教育課副主幹、長谷川社会教育課主任、 大久保社会教育指導員

## 会議録(2)

### 議事の概要(経過)・決定事項

#### 1 協議事項

- (1) 地区センター移行後の公民館の役割について 事務局 片寄副主幹より説明

#### 2 報告事項

- (1) 各委員からの活動報告

- (2) 教育部社会教育担当課からの報告

##### ①社会教育課

浅川社会教育課長

##### (i) 報告事項

- ・第28回いるま生涯学習フェスティバル
- ・令和6年度入間市二十歳の集い

##### (ii) 配付資料

- ・入間市書道展チラシ
- ・第38回入間市文化協会芸能発表会チラシ

##### ②博物館

澤田博物館長

##### (i) 報告事項

- ・旧石川組製糸西洋館の3月公開
- ・旧石川組製糸西洋館の一般公開
- ・第3回「アリットげんき市」の開催(指定管理者自主事業)
- ・むかしのくらしと道具展のおやこ手もみ茶体験

##### (ii) 配付資料

- ・令和6年 旧石川組製糸西洋館一般公開チラシ
- ・アリットげんき市チラシ

##### ③図書館

平岡図書館長

##### (i) 配付資料

- ・図書館だより 令和6年1月号

以上

会 議 録 ( 3 )

発言者	発 言 内 容
齋木議長	協議事項(1)地区センター移行後の公民館の役割について、事務局より説明を願う。
片寄副主幹	<p>前回の会議において、公民館の現状と課題を踏まえて具体的な方策について、協議いただき、実際に地区センター、公民館を利用して委員の皆様が実感したこと、以前から公民館に対して感じていたことなど、多くのご意見をいただいた。第2回及び前回でいただいたご意見やご提案の内容を3ページに案としてまとめさせていただいた。この資料は、第2次入間市公民館基本計画に基づく重点施策をより実効性のあるものとしていくために、地域づくりを担当する職員に示していく。</p> <p>なお、公民館運営審議会でも今年度「公民館の役割について」をテーマに協議いただいております。年3回の会議のうち2回の会議が終了しましたが、議論が足りず、今後、書面協議を経て、第3回会議を実施していく予定である。これまでの協議では、人権問題や安全安心に関する事業が少ない、などの事業内容に関するご意見を頂戴している。</p> <p>本日の第4回社会教育委員会議では、3ページの資料で、追加したい点、修正したい点などをお伺いしたい。</p> <p>1点、資料の訂正を願う。3ページ下部の注7に現在22団体とあるが、改めて確認したところ現在19団体となっており、そのように修正願う。</p>
齋木議長	何か質問、意見はあるか。
幸森委員	「基本目標3地域づくり公民館側からの積極的な仕掛けづくりを。団体がつながるような仕掛けを企画するのは大事。その中で地域の課題を考える。」とあるが、具体的にはどうするのか。仕掛けを企画するとは。
齋木議長	何か意見はあるか。
幸森委員	高齢者がほとんどで趣味的な団体が多いとあるが、そういった団体を地域づくりの関係でつなげていきたいということか。そういったつながりから地域の課題を解決していくという理解でよろしいか。
齋木議長	公民館の利用者には高齢者や趣味的な団体が多いが、そういった人たちのつながりを地域づくりにつなげていくということではないか。中学生の居場所づくりなどもあり、そういったいろいろなものをつなげて行ければと考える。
西村副議長	様々な団体を公民館がよく知っているので、公民館が中心となって紹介したり集めたりすることかと自分は考えた。公民館を利用している団体ということだが、もう少し広く考えると地域全体に団体がある。公民館が把握しているのであれば連絡できるだろうし、PTA、学校、場合によっては企業などもあると考える。
田辺委員	同意見である。公民館側からの積極的な仕掛けづくりとあり、公民館側からの働きかけが大事である。
齋木議長	これまでのグループ協議の総まとめとして、3ページにあるように人づくり、つながりづくり、地域づくりといったものを公民館の役割として果たしてほしいというものである。この方向性で進めていき、公民館の役割を明確にだしていくという考え方であるとする。
村野委員	質問だが、基本目標3にある「地域活動団体誕生応援制度」はすでにあるものか。

発言者	発言内容
片寄副主幹	令和5年度からこの事業を始めている。公民館によってはこの制度を利用して活動している団体もある。
村野委員	これは各公民館が行っているものか。
片寄副主幹	そうである。
村野委員	具体的には何を支援してくれるのか。
片寄副主幹	地域住民を対象とした事業に対して、公民館から報酬が出る。
奥村主幹	講師謝礼とかである。この制度は、公民館側からの発信もあるが、住民自らがこういうものが地域に足りていないからと、例えば、こども食堂をやりたいといった場合に、財政的な支援や場所について職員が相談に乗り、講師の謝礼であるとか、部屋を抑えたりであるとか、たよりでPRするなどの手伝いをして、積極的に応援させていただくものである。
村野委員	了解した。
齋木議長	他に何か質問、意見はあるか。
幸森委員	先ほど質問したのは、団体のつながりを公民館にやってもらえたらよいとのことだと思うが、その中で地域の課題を考えるとというのがよく分からない。地域の課題を考えるとというよりも、どちらかと言えば、そういうことを使って、広くつながって行って公民館のより活性化につなげるとか、もっと楽しもうよというような表現にした方がよいのではないかと個人的には考えたからである。
根岸委員	金子公民館のチョークアートだが、公民館で企画し、サークル活動であるとか、小学校、中学校に声をかけて、ボランティアを募集し、すごく楽しくやっている。来年も続けたいが、これも3の地域づくりにつながるものと思うがどうか。
片寄副主幹	チョークアートについては、1の人づくりとしたが、3の地域づくりに重複して入れてもいいか検討したい。
根岸委員	ぜひ、そう願う。
佐藤委員	これまでの協議において、社会教育の視点から公民館の役割を考えてきたが、防災拠点としての公民館の役割をどう充実させるということが抜けていたのではないかと思う。そこはこの協議では別物と考えるのか、それとも、災害が多い中ではそこも含めるべきか、自分としては迷っているが、どうか。
片寄副主幹	今回は、公民館の役割について社会教育の観点からご協議いただいている。防災拠点としての役割となると、地区センターという施設の機能の一つとして検討いただく形になる。社会教育の中で必要課題として防災の講座をさらに進めていくといった点は重要と考えるが、今回は防災施設としての観点は外させていただく。
佐藤委員	了解した。
西村副議長	防災への公民館の直接の関わりは薄いかもしれないが、人がつながっていないと防災は上手くいかない。人のつながりというものが課題の中にあると、つながりができることによって地域も活性化し、災害があったときに、どこに誰が住んでいるかわかるとか、話しかけやすいとか、防災にも関わってくるのではないか。
片寄副主幹	防災については、「基本目標1人づくり」で学びの提供として防災などの必要課題について、「基本目標3地域づくり」で住民同士の連携、協働の輪を防災につなげる等について公民館の役割を記載させていただいた。

発言者	発言内容
村野委員	文中に子育て世代の母親とあるが、母親でなければだめか。育休を取っている父親もいる。特に理由がなければ、保護者に変えていただきたい。
片寄副主幹	承知した。
田辺委員	自分なりの感想を述べたい。資料を見たときに、これまでの協議の議論内容をよくまとめていただいていると感じた。明るい未来とか、子どもたちの元気な声が響き渡る公民館になるのではないかと思わせる内容になっている。現状の課題に対する学びの提供、わくわくするような楽しい事業、チョークアート、藤沢スマイル。キャッチコピーが大事かと思う。子育て世代の親、乳幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、小さいころからつきあう長期的な展望も重要である。関係団体との連携協働、小学校、中学校等の学校関係。付け加えるならば、コミュニティ・スクール、向原中学校区の委員をやらせていただいているが、地域との連携を模索している。学校運営協議会との連携協働。地域交流研修会は平成20年からだと思うが、参加すると熱心な方が多く驚いた。潜在的なボランティアの発掘については、公民館に保育士を配置するのは大変なのでボランティアで入っていただけると利用者も安心できてよい。それから、SNSの積極的な活用を充実させてほしい。ここに来る前にもフェイスブックで未来ネットの発表、ウェルビーイングの講演会を知りすぐ申し込んだ。若者も活用できるような体制になるとよい。それから、語感の問題だが、現状・課題でお年寄りとあるが、高齢者としていただきたい。
齋木議長	他にないか。なければ3ページについて出された意見等をとりまとめ、事務局でよりよいものにしてもらうということによいか。
浅川課長	この案をもとにまとめ、皆様にご確認いただくことを提案したい。貴重な意見をいただき感謝する。今後、各公民館の事業に活かしていく。田辺委員からもあった地域交流研修会だが、埼玉県では学校応援団があって学校を支援してきた。国では、学校側で地域の意見を聞いて学校を運営していく学校運営協議会を置くコミュニティ・スクールがまずあり、そこから出た課題を解決するために広く地域に連携協働を求める地域学校協働本部があって、この二つで進めるのが地域学校協働活動である。地域交流研修会が平成20年からこの本部と似たような形で学校を支えてきた。それをもとに連携を深めていく。この制度は、まだ今進んでいる途中段階であり、今後、この社会教育委員会議の中でも報告させていただく。
齋木議長	よろしく願う。続いて、次第4の報告事項に移る。各委員からの活動報告について、報告する方は挙手をお願いする。報告は2分程度でお願いしたい。
村野委員	こども食堂ネットワークいるまでは、1月21日にフォーラムを開催した。お越しいただいた方に感謝する。そこでも発表したが、新しいホームページができた。「こども食堂ネットワークいるま」で検索すると出てくるので、ぜひご覧いただきたい。
齋木議長	他にあるか。
齋藤委員	元気が出るふじさわ未来ネットでは、お配りした資料のように、1年かけて中学生、高校生、地域の我々で、SDGsについて活動してきた。その結果報告会を2月18日2時からここ健康福祉センターの会議室で行う予定である。昨年4月25日にキックオフ講演会で市長に講演いただき、入間市のSDGs未来都市というも

発言者	発言内容
齋木議長 根岸委員	<p>のを踏まえながら一年間活動してきた内容について、上藤沢中学校、藤沢中学校、日々輝学園、そして未来ネットの4つの団体が報告を行う。我々としては、SDGsの取組が一年間でうまくいくとは思ってないが、こういう取組をするということが大事であると考えている。未来の子どもたちへの夢プロジェクトとして、子どもたちが中心となった主体的な活動であり、それを地域がバックアップしていくという、今までのボランティア活動とは少し違った活動の報告となる。資料のQRコードから申し込めるので、ぜひ参加いただきたい。</p> <p>他にあるか。</p> <p>入間市こども会では、1月28日にかかるた入間市大会を開催した。参加者が70名とコロナ前の四分の一くらいだが、やっと前に進んだ気がする。今年度は日高市で交流会があり、選手が19名、ジュニアリーダーが29名、役員が18名参加予定である。</p>
齋木議長 田辺委員	<p>他にあるか。</p> <p>コロナ関係だが、県の学事課から連絡があり、調査結果から流行が始まっているとのことである。各幼稚園気をつけるようにとのことで、今週と来週感染状況を報告するようになってきている。ちなみに本園では現在2名が感染している。今後十分注意していきたい。</p>
齋木議長 浅川課長	<p>他にあるか。なければ、次に教育部社会教育担当各課から報告を願う。</p> <p>社会教育課からだが、第28回いるま生涯学習フェスティバルについて、12月3日に実施し、2,030人と大勢の方に来ていただいた。コロナ明けで心配したが、来ていただいた方からもよかったねとの感想をいただいた。今後も続けていきたい。二つ目は、1月8日に入間市二十歳の集いを実施した。強風で寒中だったが、天気はよく、1,081人参加し、参加率は72.2%だった。特に事故もなく無事に行われた。これから成人となる方が減っていく傾向にはあるが、この形でこれからも開催していきたいと考えている。配布資料として、入間市書道展がもうすぐあるが、学校の書道展もあり、お子様やお孫さんの作品も見られるかもしれないので、ぜひお立ち寄りいただきたい。入間市文化協会芸能発表会もあるので、こちらもぜひお越しいただきたい。</p>
澤田館長	<p>博物館からだが、旧石川組製糸西洋館は国道16号にある施設だが、冷暖房完備ではなく12月から2月までの期間は一般公開を控えている。3月に4日間公開予定である。令和6年度の一般公開についてはチラシをお配りした。資料には、一般公開は44日とあるが、43日であるので修正願う。チラシにあるように、週末を中心に一般公開をさせていただく予定である。この西洋館は、映画やドラマ、CM撮影に多く使われている。おそらく、見ていただくと、あのCM、あのドラマとわかる方もいらっしゃるのではないかと。また、最近では、個人的なウエディングフォトの撮影でも貸し出しが増えている。ぜひ西洋館の魅力を感じていただけるよう、お越しいただきたい。そして「アリットげんき市」だが、指定管理者の自主事業として実施するもので、3月23日、24日の桜の咲く時期に予定している。お越しいただきたい。そして、現在、むかしのくらしと道具展を開催中である。2月14日までの期間である。特に今回博物館が開館30周年にあたり、今年の11月7日</p>

